

【報告第1号】

令和2年度 南房総・館山地域公共交通活性化協議会事業報告

○会議開催

月 日	内 容
第1回 R2.7.16 (木)	【協議第1号】会長選任について 【協議第2号】令和元年度協議会事業報告について 【協議第3号】令和元年度協議会決算報告について（会計監査報告含む） 【協議第4号】令和2年度協議会予算（案）について 【協議第5号】地域の公共交通計画（マスタープラン）策定に係る事業について
第2回 R2.11.26 (木)	【協議第6号】南房総・館山地域公共交通活性化協議会規約の一部改正について 【協議第7号】地域の公共交通計画（マスタープラン）策定に係る事業について
第3回 R3.2.26 (金)	（書面開催） 【協議第8号】南房総・館山地域公共交通計画（骨子）について
第4回 R3.3.22 (月)	【協議第9号】南房総・館山地域公共交通計画（素案）について

○主な事業報告

①南房総・館山地域公共交通計画策定支援業務について

- ・プロポーザル審査によりランドブレイン株式会社へ業務委託。
- ・課題整理、地域懇談会、各種事業検討、計画の取りまとめ等を実施。

②南房総・館山地域公共交通計画策定に係る乗降調査について

- ・プロポーザル審査によりランドブレイン株式会社へ業務委託。
- ・市内線、南房州本線、白浜千倉館山線の3路線について、AI機器を活用した乗降調査を実施（顔認証によるODデータも集計）。
- ・R2.12.11からR3.2.28まで調査（90日間）

	上り	下り	合計	1日平均
市内線	10,348人	11,001人	21,349人	237.2人
南房州本線	5,033人	4,943人	9,976人	110.8人
白浜千倉館山線	3,220人	3,512人	6,732人	74.8人

③南房総・館山地域公共交通計画策定に係るバス実証運行业務について

- ・既存路線を運行する「日東交通株式会社」に業務委託。
- ・丸線・平群線について、三芳分庁舎や医療センター方面、那古海岸通りなど新たな運行ルートや均一料金を設定し、R3.1.18から3.14まで56日間運行した。

	上り	下り	合計	1日平均
丸線	912人	640人	1,552人	27.7人
平群線	189人	125人	314人	5.6人
小型車	292人	294人	586人	10.5人

【報告第1号】

令和3年度協議会事業計画について

今年度は、南房総・館山地域公共交通計画を策定し、その後、各事業のうち下記の4項目について取り組んでいく予定です。また、千葉県補助事業「持続可能な地域公共交通の確保支援事業」を活用して取り組みます。

合同協議会令和3年度事業案

1. 地域内路線の再編及び有効活用（丸線・平群線の見直し）

【事業の目的】 当該路線は、利用者の減少、車両の老朽化や路線が長いことによる費用増等の課題があり、路線維持に向けた路線再編を目的とする。

【主な内容】 令和2年度に実施した実証運行の結果を踏まえ、館山駅～那古地区～三芳分庁舎～安房地域医療センター～館山駅の環状系統と、三芳分庁舎以遠各地区を巡る系統に分離することや区内をこまめに巡回する等の新たな運行形態を検討する。

2. 交通空白地域における検討会

【実施目的】 国道や県道を運行する路線バスの停留所から離れている集落（地域）において、地域ニーズに沿った公共交通の利便性向上に向けた意見交換会を実施し、地域と連携した新たな交通システムの導入を目指すことを目的とする。

【実施内容】 昨年度に引き続き、交通アドバイザーと一緒に当該地域内において意見交換会を実施したのち、地域住民や交通事業者と連携し、新たな交通システムの導入を実証する。

3. 交通マップの作成

【実施目的】 地域住民（免許返納者等）や来訪者に地域の公共交通の運行内容をわかりやすく伝えるため公共交通マップを作成する。

【実施内容】 南房総市公共交通マップを基本とし、各種情報を盛り込んだマップを作成する。作成したマップは、各市のホームページにてダウンロード可能とし、関係各所にて配布することとする。

4. 企画乗車券等の取組み

【実施目的】 公共交通を利用しやすい環境づくりの取組みとして、ターゲットを絞った企画乗車券の作成に取り組むことを目的とする。

【実施内容】 高齢者や高校生が公共交通を利用しやすい環境づくりとして定額パス等の導入や乗り放題券等を検討し、一定期間（3ヶ月程度）の販売を実施する。